

12月
23日

幼稚園にサンタが やってきた!



池田・神戸ライオンズクラブと神戸町社会福祉協議会の方がサンタクロースに扮し、町内4つの幼稚園を訪問しました。鈴の音に続いてサンタが登場すると園児たちは大喜び。コマやカルタ、ボールなどのおもちゃとお菓子を受け取り、「ありがとう!」と元気にお礼を言っていました。

5歳児クラスではプレゼントのお礼に「あわてんぼうのサンタクロース」の歌と踊りを披露し、サンタとの交流を楽しみました。

12月
20日

伝統を学ぶ 下宮ばら教室で正月飾り作り



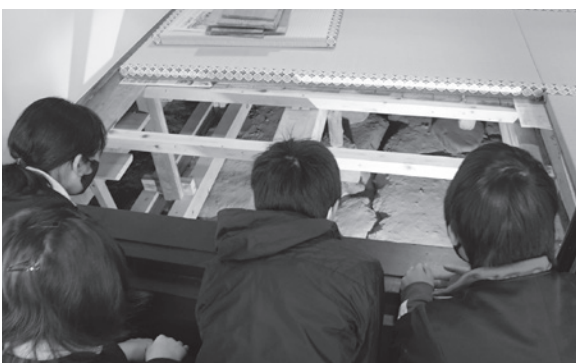
下宮区の皆さんが指導者となり子どもたちに様々な体験の場を提供する「下宮ばら教室」で、正月飾り作りが行われました。

教室に通う小学生28名が参加し、大きなしめ縄とかわいらしい輪飾りを作るグループに分かれ、指導者の皆さんについてもらって製作。事前に編まれた藁に、紙垂や折紙の飾りなどを取り付けました。

指導者の方は「小さいうちから伝統に触れてもらい、地域への愛着を持ってもらえれば嬉しい」と話されました。

1月
18日

濃尾地震の爪痕 小学生が正覚寺を訪問



北小学校の6年生41名が授業の一環として正覚寺(北一色)を訪問しました。

遠藤和雅住職に合掌礼拝の作法やお寺の成り立ちを教えてもらった後、1891年の濃尾地震の際にお堂の縁の下にできた地割れを見学しました。柱を避けるようにして走る地割れを見た児童からは驚きの声が上がりました。

お寺の責任役を務める高岡昭朗さん(北一色)からは、聖徳太子が取り入れた建築の技術によりお寺が地震に強い作りになっていることを学びました。

町の魅力を伝えるイラストが 牛乳パッケージに!



町内に在住・在勤の40歳以下の会員で構成される「神戸八光会」が、町内の小学生を対象として「神戸町PRイラストコンテスト」を開催。最優秀作品は東海牛乳株式会社(丈六道)が販売する牛乳のパッケージ側面に掲載されます。

最優秀賞に選ばれた神戸小学校6年生の澤美咲さんには、吉田顕会長から完成したパッケージと賞品が手渡されました。イラストが掲載された商品は県内外で店頭に並び、町の魅力を発信しています。

